

戦争体験を聴く会

どなたでもご自由にご参加いただけます。

語り部 あきやま 秋山 かつひこ 勝彦 さん

(平和会健康友の会吉田病院支部会員)

「ぼくの戦争～原爆は、そら豆がこげるにおい」



1945年8月6日

私たちは、ヒロシマ、ナガサキの原爆被爆、ビキニ環礁第五福竜丸の被爆に続いて福島原発事故で、とうとう4回目の被爆国民となると同時に加爆国となり下がってしまったのです。過ちが何度も繰り返されているのです。

～著書あとがきより～

2016年8月1日(月)

開場 16:10～

講演 16:30～18:30

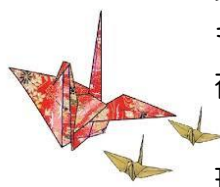
場所 吉田病院
南棟大会議室



広島平和記念公園
原爆の子の像

〈講演者略歴〉

- 1940年 広島市で生まれる。
- 1963年 早稲田大学卒業。
建設会社に勤務。
- 1999年 退職後、川越市の「語りの会」に所属、語り部活動開始。
- 2001年 被爆体験の語り「ぼくの戦争その1」を初めて発表。
以来各地で、被爆の体験を子どもたちに伝える活動を行い、現在も多数の小学校を講演訪問。



現在、奈良市在住。